

令和7年度当初予算の概要 一 般 会 計 《 要 約 版 》

予算額 675 億円
 (642 億1, 000万円)

未来へ結び、つながるまちづくり ～Reborn 尾道～



「Reborn」には、新しいまちづくり“リボーン”と、人々や未来を結びつける“リボン”の2つの意味を込めています。まちづくりを通じて5つの地域が結びつき、人と人が繋がり、子どもたちの未来へと繋げていきます。

合併20周年の節目の年を、尾道の新たな発展に向けたステップの年と位置づけ、ウェルビーイング（身体的、精神的、社会的に良好な状態）を実現する「誰もが幸せを実感できる、誇れるまち」を目指して、“未来へ結び、つながるまちづくり”を進める。

I 出産・子育て応援関連事業 《約20億8, 300万円》

※タイトル横の《 》内の額は、要約版に掲載した事業費の計 以下同様

「こどもまんなか尾道」をスローガンに、子育て環境の充実に取り組む。妊娠期から出産・子育て期のすべての家庭が安心して子育てできるよう、切れ目のない支援体制のさらなる充実を図るとともに、特に心身の負担が大きい産後の時期に、必要とするすべての産婦が産後ケア事業（訪問型または日帰り短時間型）を1回無料で利用できるよう支援し、産後の不安や負担の軽減を図る。

ぽかぽか※おむつ定期便事業【P27】		3,192万円（3,300万円）
① 子育て経験のある配達員が、毎月おむつ等の育児用品を配達し、子育て等の悩みを傾聴しながら見守りを行うとともに、赤ちゃんの健やかな成長に役立つ情報を届ける。	② 継続 ③ ー ④ 子育て支援課、健康推進課、御調保健福祉センター	
子ども医療費助成事業【P28】		3億2,117万円（3億4,516万円）
① 医療費助成により、子どもの健康管理と養育する家庭の経済的負担の軽減を図る。 対象 通入院：高校3年生相当まで 所得制限：無	② 継続 ③ ー ④ 子育て支援課	
子育て支援施設 ICT 化推進事業【P29】		1,073万円（1,461万円）
① ICTを活用し、子育て支援施設等の情報発信、保育施設の登降園管理や保護者への連絡等を行い、子どもの安全確保及び保護者の利便性の向上を図る。 (新規)本年度は、視認性の高いウェブサイトを構築し、容易に情報を得ることができる環境を整備する。	② 継続 ③ ー ④ 子育て支援課	(一部新規)
放課後児童クラブ運営事業【P30】		3億6,908万円（3億7,807万円）
① 保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対し、放課後等に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図る。	② 継続 ③ ー ④ 子育て支援課	
マリッジサポートセンター事業【P31】		400万円（456万円）
① マリッジサポートセンターを運営し、結婚を希望する独身男女に出会いの場の提供とその後のフォローアップを行う。また、気軽に参加できる婚活イベントを開催し、独身男女に出会いの場を提供する。	② 継続 ③ ー ④ 子育て支援課	

子どもの居場所づくり・食品提供体制づくり事業【P32】 ① 学習や遊び・食事等の経験、地域の人や支援者等との関わりにより、子どもが安心して過ごせる居場所を創出する。 また、地域の身近な場所にフードパントリーを設置し、子育て家庭等に食品提供を行う。	7, 795万円(6, 723万円) ② 継続 ③ ー ④ 子育て支援課
(仮称) 北部認定こども園建設事業【P33】 ① 就学前の子どもの教育・保育及び地域の子育て支援を総合的に提供するため、木ノ庄東・三成幼稚園を統合し、美ノ郷町三成地区へ公設・公営の認定こども園を設置する。 令和7年度：建設工事、施設用備品等整備 令和8年度：開園予定	9億7,082万円(2億6,990万円) ② 令和5年度 ～ 令和7年度 ③ 約12億8,100万円 ④ 子育て支援課
保育料第2子以降無償化事業【P34】 ① 第2子以降の0～2歳児にかかる保育料を無償化するとともに、きょうだい数の算定対象を保護者の所得状況にかかわらず同一世帯の全ての児童に拡大することで、多子世帯への経済的負担の軽減を図る。	1億7,025万円(1億467万円) ② 継続 ③ ー ④ 子育て支援課
子育て世代包括支援事業【P35】 ① すべての子育て家庭が不安なく子育てできるよう、妊娠期から出産・子育て期まで切れ目のない支援体制のさらなる充実を図るとともに、経済的支援を行う。	1億422万円(9,085万円) ② 継続 ③ ー ④ 健康推進課、御調保健福祉センター、子育て支援課
産後ケア事業【P36】 ① 産後の心身の負担が大きい時期に(新規)必要とするすべての産婦が産後ケア事業(訪問型または日帰り短時間型)を1回無料で利用できるよう支援し、産後の不安や負担を軽減する。	230万円(89万円) ② 継続 (一部新規) ③ ー ④ 健康推進課
多世代同居等新築住宅取得支援事業【P37】 ① 子育て世帯等の市内定住、親世帯等との支え合いを促進するため、市内に新築住宅を取得し、親世帯と同居又は近居する子育て世帯等に対し、住宅取得費用の一部を支援する。	2,100万円(1,020万円) ② 令和5年度 ～ 令和7年度 ③ ー ④ まちづくり推進課

Ⅱ 未来へつなぐ学びの環境整備事業 《約42億6,200万円》

夢と志を抱き、グローバル社会を生き抜く子どもを育成するため、尾道みなと小・中学校及び学校給食施設の整備のほか、大学の学修環境充実のための図書館新設を支援するとともに市民一人ひとりが生きがいのある充実した生活を送ることができるよう、社会教育施設等の整備に取り組む。

公立大学法人尾道市立大学支援事業【P38】 ① 大学の学修環境の充実を図り、地域の生涯学習や交流の場としても活用できる大学図書館新設を支援する。 令和6～7年度：建設工事 令和8年度：開館予定	11億円(2億円) ② 令和6年度 ～ 令和7年度 ③ 13億円 ④ 総務課
夢と志を抱きグローバル社会を生き抜く子どもの育成事業【P39】 ① 学校教育における諸施策を実施する。 「グローバル・ローカル・尾道らしさ」推進事業、特別支援教育推進事業、学校図書を更新等に取り組むとともに、授業アシスタントを増員するなど、不登校、不登校傾向の児童生徒への支援の充実を図る。	1億1,850万円(1億1,869万円) ② 継続 ③ ー ④ 教育指導課、学校経営企画課

教育政策推進のための基盤の整備【P40】 ① 業務の円滑化による教員の働き方改革と教育環境の整備、統合型校務支援システムの運用、部活動指導員の配置、休日部活動の段階的地域展開検討等を行う。	3,863万円（4,653万円） ② 継続 ③ ー ④ 学校経営企画課
尾道みなと小学校及び尾道みなと中学校整備事業【P41・43】 ① 久保・長江中学校区の学校再編に伴い、統合小学校及び統合中学校の新校舎等を整備する。 令和7～8年度：小・中学校校舎建築工事	5億4,760万円（1億5,810万円） ② 令和5年度 ～ 令和10年度 ③ 約61億円（建設費） ④ 教委庶務課
学校給食施設整備事業【P42】 ① 将来にわたって安全で安心できる給食の促進を継続するとともに、中学校全員給食開始に向け、給食施設を計画的に整備する。 令和7年度：（仮称）尾道地区学校給食センター建設工事 旧因島学校給食共同調理場解体工事	19億1,975万円（8億9,296万円） ② 令和3年度 ～ 令和7年度 ③ 約29億7,000万円 ④ 教委庶務課
栗原公民館建設事業【P44】 ① 栗原公民館（昭和48年建築）は、老朽化し、旧耐震基準の建物であるため、旧栗原幼稚園跡地を活用して整備を行う。 令和7年度：建設工事	4億9,712万円（1億1,393万円） ② 令和4年度 ～ 令和7年度 ③ 約5億9,000万円 ④ 生涯学習課
スポーツ施設整備事業【P45】 ① 各スポーツ施設の機能・設備の充実を図り、いつでも、どこでも、誰でもスポーツ・レクリエーション活動ができる環境を整える。 本年度：びんご運動公園アーバンスポーツ施設整備	4,000万円（1,800万円） ② 継続 ③ ー ④ 生涯学習課

Ⅲ 価格高騰対策関連事業 ≪約3億6,400万円≫

日常生活に密接なエネルギーや食料品等の価格が高騰しており、深刻な影響を受けている市民及び事業者の負担を軽減するため、市民生活や地域経済への必要な支援に取り組む。

個人住民税定額減税・定額減税補足給付金給付事業【P46】 ① 物価高騰により厳しい状況にある生活者・事業者を支援するため、令和6年度に行った個人住民税の定額減税及び減税しきれない人への補足給付の差額を給付する。	2億1,880万円（10億7,901万円） ② 令和6年度 ～ 令和7年度 ③ ー ④ 市民税課
地域公共交通事業者支援事業 ① 燃油高騰の影響により厳しい経営状況が続く公共交通事業者に対し、その影響額の一部を支援する。また、利用促進を図るため、路線バス運賃無料Weekを実施する。	1,700万円（R6繰越） ② 令和7年度 ③ ー ④ 政策企画課
漁業用燃油価格高騰対策事業 ① 燃油価格の高騰により影響を受けている漁業者の経営改善を支援するため、漁船の操業に必要な燃油の高騰分の一部を補助する。	565万円（R6繰越） ② 令和4年度 ～ 令和7年度 ③ ー ④ 農林水産課
尾道季節の地魚の店認定事業 ① 物価高騰の中においても、地魚の消費拡大やブランド力の強化、魚価の回復を図るため、尾道季節の地魚の店連絡協議会が実施するイベント等の取組を支援する。	330万円（R6繰越） ② 継続 ③ ー ④ 農林水産課
生産性向上等支援事業 ① 物価高騰の影響を受ける市内事業者の経営基盤の確立や新たな事業展開を図るため、デジタル技術を活用した設備の導入などにより、業務の省力化や生産性向上に取り組む事業者を支援する。	3,000万円（R6繰越） ② 令和7年度 ③ ー ④ 商工課

中小企業等販路開拓支援事業	400万円 (R6繰越)
① 物価高騰の中においても、市内の中小企業者等の優れた製品・技術の市場開拓や販路拡大を支援するため、展示会等への出展に係る経費を助成する。	② 継続 ③ ー ④ 商工課
おのみち食の魅力発信事業	300万円 (R6繰越)
① 物価高騰の影響を受ける飲食関係事業者を支援し、尾道の食の魅力を発信して、賑わいの創出や消費喚起・販売促進につなげる。	② 令和7年度 ③ ー ④ 商工課
私立保育施設等物価高騰対策支援事業	1,148万円 (R6繰越)
① 食材費の価格高騰の影響を受けている私立保育施設に対し、給食の質を維持できるよう、食材費高騰分を補助し、事業運営の負担軽減を図る。	② 令和4年度 ～ 令和7年度 ③ ー ④ 子育て支援課
学校給食食材高騰対策事業	7,100万円 (R6繰越)
① 栄養摂取基準を満たす給食の安定供給ができるよう、物価高騰等に伴う食材費高騰分を支援し、保護者負担の軽減を図る。	② 令和4年度 ～ 令和7年度 ③ ー ④ 教委庶務課

Ⅳ 施策体系別事業

尾道市総合計画で将来目指すべき都市像として掲げる「元気あふれ 人がつながり 安心して暮らせる ～誇れるまち『尾道』～」を実現するため、引き続き、総合計画後期基本計画における6つの政策目標達成のための各施策に取り組む。

1 活力ある産業が育つまち

おのみち「農」の担い手総合支援事業【P49】	900万円 (900万円)
① 農作業の効率化や経営の高度化を目的とした生産設備の導入など、認定農業者等の意欲ある取組を支援し、持続的・安定的な農業経営の実現と維持・拡大を図る。	② 継続 ③ ー ④ 農林水産課
イノシシ等農業被害対策事業【P50】	4,871万円 (4,754万円)
① 箱わな設置等のこれまでの支援に加え、広島県鳥獣対策等地域支援機構の専門職員によるイノシシ等被害対策への普及啓発及びICT捕獲システムの導入等により、深刻化している市街地での被害対策強化に取り組み、被害の低減を図る。	② 継続 ③ ー ④ 農林水産課
創業・開業等支援事業【P52】	1,010万円 (1,010万円)
① 新規に創業しようとしている人や新たに開業する移住者を対象に費用の一部を支援する。また、若手の移住創業者等に応援給付金を交付することで、市内産業の活性化及び若手創業者等の移住を促進する。	② 継続 ③ ー ④ 商工課
企業立地促進事業【P53】	2,286万円 (3,303万円)
① 産業の振興及び雇用の拡大を促進するため、工場等設置奨励制度等により、企業誘致や設備投資意欲の高揚を図る。また、中小企業者が行う高度化事業及び工場移転に対して費用を助成する。さらに、 (新規)企業立地の促進に向け、産業用地整備の可能性を調査する。	② 継続 (一部新規) ③ ー ④ 商工課
生産性向上等支援事業	(再掲) 3,000万円 (新規)
中小企業等販路開拓支援事業	(再掲) 400万円 (280万円)

2 活発な交流と賑わいのあるまち

シティプロモーション推進事業【P56】	2,917万円(3,173万円)
① 移住定住コンシェルジュ、創業・開業等支援事業、移住支援金等の継続事業の充実、就職学生支援事業等に取り組み、移住定住の促進・関係人口の拡大を図る。	② 継続 ③ — ④ 政策企画課、まちづくり推進課 ほか
しまなみDMO形成推進事業【P58】	7,735万円(1,470万円) (一部新規)
① しまなみ海道の観光地経営を推進するDMO(しまなみジャパン)が、しまなみ海道沿線の観光産業発展のためのブランドづくりやプロモーションを展開する。また、(新規)インバウンドの誘客をさらに加速化させるため、尾道港レンタサイクルターミナルなどを移転整備し、利用者の利便性向上、利用促進、情報発信強化を進める。	② 継続 ③ — ④ 観光課
歴史的風致維持向上事業【P63】	3,842万円(7,538万円)
① 歴史的風致維持向上計画(第2期)に基づき、尾道固有の歴史的風致の維持及び向上を図り、まちや暮らしの環境とその魅力を高め、後世に継承する。 本年度：道路美装化工事、まちなみ形成事業補助等	② 平成24年度 ～ 令和13年度 ③ 約20億4,000万円 ④ まちづくり推進課
日本遺産魅力発信推進事業【P64】	501万円(495万円)
① 全国最多の3つの日本遺産「箱庭的都市」「村上海賊」「北前船寄港地」を国内外に情報発信し、認知度の向上を図り、地域の活性化につなげる。 本年度：認定10周年記念として、企画展、まち体験ツアー	② 継続 ③ — ④ 文化振興課
さくら尾道プロジェクト【P113】	9,641万円(新規)
① 合併20周年の節目を尾道市の再スタート元年ととらえ、地域のアイデンティティや合併後に行ってきた取組をブラッシュアップすることで、尾道の魅力(資源)を高め、新しい価値の創造を目指す。	② 新規 ③ — ④ —

3 心豊かな人材を育むまち

(仮称) 御調文化会館整備事業【P65】	2億1,518万円(1億8,000万円)
① 多用途で支所と一体的な活用が可能な文化施設を整備する。 令和7～8年度：建設工事 完成予定：令和9年3月 延床面積：約880㎡	② 令和5年度 ～ 令和8年度 ③ 約9億9,000万円 ④ 文化振興課
囲碁のまちづくり推進事業【P69】	803万円(614万円)
① 市技「囲碁」を文化として後世に継承していくため、本因坊秀策囲碁まつりや市民囲碁大会等の開催、囲碁タイトル戦招致に向けた取組を行う。	② 継続 ③ — ④ 文化振興課
市史編さん事業【P70】	1,687万円(3,632万円)
① 市史11巻を編さん・刊行し、市民の歩みを明確にし、地域連帯感を醸成し、未来への展望を拓く。 本年度：資料調査、収集、執筆等	② 平成27年度 ～ 令和10年度 ③ 約5億円 ④ 文化振興課
学校給食費公会計化事業【P71】	3億9,919万円(1,735万円)
① 給食費の収納管理、未納者へ督促等の業務に係る教職員の負担を軽減し、児童・生徒等と向き合う時間を確保するため、学校給食費の公会計化を行う。	② 令和6年度 ～ 令和7年度 ③ — ④ 教委庶務課

公立大学法人尾道市立大学支援事業【P38】	(再掲) 11億円(2億円)
夢と志を抱きグローバル社会を生き抜く 子どもの育成事業【P39】	(再掲) 1億1,850万円(1億1,869万円)
教育政策推進のための基盤の整備【P40】	(再掲) 3,863万円(4,653万円)
尾道みなと小学校及び 尾道みなと中学校整備事業【P41・43】	(再掲) 5億4,760万円(1億5,810万円)
学校給食施設整備事業【P42】	(再掲) 19億1,975万円(8億9,296万円)
栗原公民館建設事業【P44】	(再掲) 4億9,712万円(1億1,393万円)
スポーツ施設整備事業【P45】	(再掲) 4,000万円(1,800万円)

4 人と地域が支え合うまち

広報広聴活動事業【P73】 ① 広報紙・ホームページ・SNS等による市政情報発信を充実するとともに、市民からの意見・相談に対し、関係機関と連携した問題解決に努める。 (新規)本年度は、市政・防災情報の安定的な情報発信のため、おのみちエフエム放送の設備更新を補助する。	7,318万円(5,395万円) ② 継続 (一部新規) ③ ー ④ 秘書広報課
協働のまちづくり事業【P74】 ① 協働のまちづくりを推進するため、チャレンジ講座等の各種講座を通じた人材育成や、地域組織・市民団体等の基盤強化や活動支援、専門の講師派遣による地域が主体的に話し合う場の創出に取り組む。	4,276万円(4,384万円) ② 継続 ③ ー ④ 政策企画課、生涯学習課
第3次男女共同参画基本計画策定事業【P75】 ① 尾道市男女共同参画推進条例に基づき策定した第2次計画が令和8年度で終了するため、次期計画を策定する。 ※債務負担行為のため令和7年度事業費は無し	ー (新規) ② 令和7年度 ～ 令和8年度 ③ 450万円 ④ 人権男女共同参画課

5 市民生活を守る安全のまち

地域防災対策事業【P77】 ① 南海トラフ地震等の大規模災害発生時に重要となる避難所用資機材等を拡充するなど、災害時に必要となる備蓄物資を整備するとともに、自主防災組織の活動促進、防災意識の高揚を図り、地域防災力の向上を目指す。	4,751万円(6,070万円) ② 継続 ③ ー ④ 総務課
一般廃棄物(ごみ)処理基本計画等策定事業【P80】 ① ごみ排出量の将来推計や処理体制の検証、廃棄物処理施設の今後の整備のあり方など、長期的・総合的視点に立ったごみ処理に関する基本的な方針を定める。	1,192万円(2,700万円) ② 令和6年度 ～ 令和7年度 ③ 3,003万円 ④ 衛生施設センター

樋門・ポンプ改良事業【P83】 ① 老朽化した樋門や排水ポンプ場の整備を行い、浸水被害を防止する。 本年度：古江浜ポンプ場	5,000万円（6,100万円） ② 継続 ③ ー ④ 土木課、因島総合支所施設管理課 ほか
道路新設改良事業【P87】 ① 幹線道路や生活道路の整備を行うことで、道路網の安全性、信頼性を確保し、市民が安全に暮らせる道路環境の整備を図る。	1億8,450万円（3億3,400万円） ② 継続 ③ ー ④ 土木課、因島総合支所施設管理課
立地適正化計画作成事業【P90】 ① 居住機能・医療・福祉・商業・公共交通等のさまざまな都市機能の誘導により、拠点の形成と拠点間を公共交通で結ぶ「コンパクト＋ネットワーク型都市」の実現に向けて、立地適正化計画を作成する。	1,165万円（1,934万円） ② 令和5年度 ～ 令和7年度 ③ 約4,500万円 ④ まちづくり推進課
通信指令体制整備事業【P93】 ① 共同運用を行う三原市消防本部を含めた広域的な消防体制の充実強化を図るため、通信指令システムを全面更新する。 本年度：AVM（車両運用システム）更新 消防指令システム更新調達支援等業務（R7～9年度）	2億4,000万円（新規） ② 令和7年度 ～ 令和11年度 ③ 約23億5,800万円 ④ 消防局通信指令課
消防団施設整備事業【P94】 ① 老朽化した消防団器具庫の建替、消防団車両の更新、個人装備品等を充実・強化する。 本年度：器具庫建設3棟（向島中央東、中庄、高根）、車両6台、防火衣の配備 等	2億333万円（2億4,048万円） ② 継続 ③ ー ④ 消防局警防課

6 安心な暮らしのあるまち

福祉まると相談事業（重層的支援体制整備事業）【P97】 ① 子育て、介護、生活困窮等の複雑化・複合化した課題に、地域、行政、関係機関等が協力し、分野を越えて包括的に対応する。	3,094万円（3,029万円） ② 継続 ③ ー ④ 社会福祉課
交通費助成事業（しまなみ海道通行料金負担軽減事業）【P98】 ① 障害者（児）や妊産婦等の通所・通院等にかかるしまなみ海道通行料金等の経費を助成し、経済的負担を軽減する。	1,633万円（1,633万円） ② 継続 ③ ー ④ 社会福祉課、健康推進課 ほか
敬老優待乗車証等交付事業【P99】 ① 高齢者の外出を支援することで、閉じこもりの防止や介護予防、認知症予防に努めます。（新規）各種乗車・乗船券等を共通券に統一することで利便性を図る。	2億52万円（1億9,764万円） ② 継続 (一部新規) ③ ー ④ 高齢者福祉課
自殺対策事業【P104】 ① 市民の誰もが自殺に追い込まれることのないまちを目指し、個別支援や相談事業、人材育成、講演会による周知啓発等を実施する。	1,567万円（1,509万円） ② 継続 ③ ー ④ 健康推進課
放課後児童クラブ運営事業【P30】	(再掲) 3億6,908万円（3億7,807万円）
マリッジサポートセンター事業【P31】	(再掲) 400万円（456万円）

7 計画推進を支える行政運営

総合計画策定事業【P109】 ① 『尾道オリジナル』を高め、誇れるまち『尾道』のまちづくりのための中長期的な方向性を検討した上で、本市の最上位計画である尾道市総合計画を策定する。	869万円（新規） ② 令和7年度 ～ 令和8年度 ③ 1,819万円 ④ 政策企画課
公金収納デジタル化推進事業【P107】 ① 施設利用料や手数料の納付に、コンビニやスマホアプリ収納を追加し、公金収納のデジタル化を進める。令和7年度末に予定の指定金融機関市役所派出所の廃止後も納付できるよう、本庁舎売店へのMMK設置店（コンビニ納付書が取り扱える店舗）化や2階会計窓口にセミセルフレジ及びポストレジシステムを導入し、利便性向上を図る。	436万円（新規） ② 令和7年度 ～ ③ — ④ 会計課、収納課 ほか
総合事務システム導入事業【P106】 ① 市の内部事務で使用する複数のシステムについて、総合事務システムとして共通基盤を使用することで、連携機能を強化・最適化し、事務処理の効率化を図る。	6,365万円（5,625万円） ② 令和5年度 ～ 令和7年度 ③ 2億4,882万円 ④ 情報システム課、職員課 ほか